



生き続ける「卒業記念製作」

校長 西村 訓

究極の選択である。「酷暑か。雨か。」

梅雨入りしたのも束の間、暑い日が続いた。人間とは勝手なもので、梅雨の長雨の煩わしさを「これから雨が降り続いたらイヤやなあ。」と憂いたかと思えば、カンカンと照りつける日差しを浴びるや「なんぼ暑いねん。もう梅雨に入ったんちゃうんかいな。」と愚痴ったりする。

『暑さ指数 (WBGT)』というものが環境省から随時発表される。子ども達が熱中症にならないようにその数値を注視しつつ、当然校内でも機器を使って WBGT 値を実測し体育 (水泳) の実施可否を判断する。幸い、今夏は暑さが理由での中止・延期はここまで行っておらず、子ども達は歓声を上げながら水泳を楽しんでいる。「暑いからプールに入ろう」ではなく「暑いからプールに入れない」という、恐らく子ども達にとっては不可解としか言いようのない説明をしなくて済んでいるわけだ。

さて、プールのそばにはシャワーが設置されている。水泳の前後にはこの“地獄のシャワー” (子ども達曰く) を浴びる。実際は“地獄”というほどの水圧でもないと思うのだが、そのシャワーの側壁には海の生き物をはじめとした楽しいペイントが施されている。実はこれは平成 9 年度の卒業生による卒業記念作品であり、水泳が苦手な子も少しでも楽しく取り組めるようにと、願いを込めて描かれたものだ。そしてその当時の卒業生たちの担任の一人が何を隠そうこの西村なのである。



さすがに 28 年の歳月が過ぎると色あせや汚れも目立ってきて、近年、描き替えの話がなかったわけではない。もしそうなればなったで時代の流れの中で仕方ないとは思っていたが、校長として忖度されてしまったのか、いまだに作品は当時のまま。地獄のシャワーに耐える子ども達の横で、今でも気持ちよさそうにイルカたちはスイスイと泳いでいる。

当時の卒業生達が今や親となり、その子ども達が今、28 年目のこの壁画を見ながらシャワーを浴びる光景はなんだか不思議で、そして幸せな気持ちにもなる。ついでに自分も歳を取ったなあなどと、いらないことまで思ってしまう。でも、こんな素敵な歳の取り方をさせてもらったのは感謝でしかない。聞くとところによると、今後もまだ、この卒業生たちの子どもが入学してくるというではないか。

壁の色は褪せても、当時の思いは褪せず——。 決めた。描き替えるかどうかなんて、まだまだ究極の選択のお題にはしないでおく。

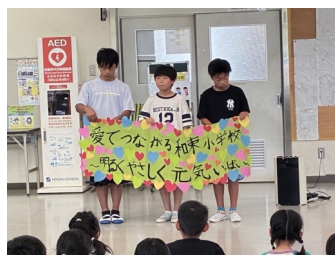
7月行事予定

7月	学校行事 等
1 火	ペア交流 読み聞かせボランティア（高）
2 水	4年浄水場見学 2年和束図書館見学
3 木	地域集会
4 金	クラブ
5 土	
6 日	
7 月	特別C校時
8 火	特別C校時 4年浄化センター見学
9 水	6年着衣泳
10 木	特別C校時
11 金	特別C校時
12 土	
13 日	
14 月	特別A校時 個別懇談①
15 火	特別A校時 個別懇談②
16 水	特別A校時 個別懇談③
17 木	特別A校時 給食終了日
18 金	特別B校時 終業式
19 土	
20 日	
21 月	海の日
22 火	サマー学習
23 水	
24 木	サマー学習
25 金	
26 土	
27 日	
28 月	
29 火	れんごう夏季交流会
30 水	
31 木	

学級人権宣言

6月23日（月）の全校朝の会では、各学級の「人権宣言」を発表しました。人権というキーワードから「自分達にできること」「なりたい自分、なりたい学級」など、学級で話し合い、言葉を決めました。

今回宣言したことの実現を目指し、日々の生活を送ってほしいです。



水泳学習

6月16日（月）にプール開きを行いました。今年は、まるで夏がもう来たかのような暑さで、子どもたちはいつも以上にプールを楽しみながら学習に取り組んでいました。

1年生にとっては小学校で初めての水泳学習ですが、みんなで運動することの楽しさを感じながら、意欲的に学習しています。



個別懇談会・サマー学習について

7月14日（月）から16日（水）には、1学期末の個別懇談を予定しております。学習面や学校生活のことなど、何かご相談したいことがありましたら遠慮せず、ご相談ください。サマー学習の参加対象者については、個別懇談時に個別にご連絡させていただきます。